無印良品

大音量電波目覚まし時計・電池式

取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

〈付属品〉
単3マンガン乾電池　2個
取扱説明書(本書)　1部

保証書付

説明書番号　FOC-201A

保証書

製品名　大音量電波目覚まし時計・電池式

お買上年月日

お客様 お名前

お客様 ご住所

TEL

販売店印

上記項目が未記入の場合は無効です。［保証期間］お買い上げ日より1年以内

■保証について
通常のお取扱いで万一機械故障が生じました場合、保証期間中に下記までこの保証書を添えてお申し出下されば無償にて修理・調整いたします。
ただし、次の場合は保証期間内でも有償修理となりますのでご了承下さい。
（ご使用の際はこの説明書を必ずお読み下さい。）

1）誤ったご使用による故障、またはお取扱いの不注意による故障
2）不適当な修理や改造による故障
3）火災または天災による故障
4）ご使用中に生じる外観上の変化（本体、ガラスの傷など）
5）本保証書のご提示がない場合（電池は保証の対象外です。）
　また修理の際、外観の違う代替品を使用させていただくこともありますのでご了承ください。

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

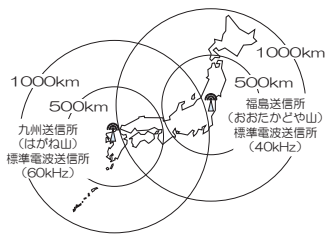
株式会社　良品計画
〒170-8424　東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様室電話：フリーダイヤル　0120-14-6404
平日 10:00～21:00
土・日・祝 10:00～18:00
製造元　セイコークロック株式会社

電波クロックについて

■電波時計／電波修正機能とは
正確な時刻およびカレンダー情報をのせた標準電波を受信することにより、現在時刻を表示する時計です。

■標準電波とは
情報通信研究機構（ＮＩＣＴ）が運用している時刻情報をのせた電波で、国内２ヵ所の標準電波送信所からそれぞれ異なる周波数で送信されています。標準電波の時刻情報はおよそ１０万年に１秒の誤差という超高精度を保つ『原子時計』によるものです。

■電波受信について
標準電波が受信可能な地域は条件によって異なりますが 送信所（東・西2ヶ所）からおおむね１０００ｋｍ～１２００ｋｍです。この製品は４０kHz（東・福島送信所）、６０kHz（西・九州送信所）のいずれか受信しやすい電波を自動的に選択し受信します。ただし天候、置き場所、時計の向き、時間帯あるいは地形や建物の影響などによって受信できない場合があります。



■ご注意
- 電波障害等により、誤った受信をした際に、誤った時刻を表示する場合があります。また使用場所・電波状況によっては受信できないことがあります。このような時は、場所を変えてお使いください。
- 電波を受信できない場合は、内蔵クオーツの精度で計時します。
- 標準電波は、毎時15分と45分からの各１分間はコールサインの送信を行うため一部時刻情報の送信を中断します。また設備のメンテナンスや落雷などの影響により停波することがあります。停波に関する情報は、情報通信研究機構　日本標準時プロジェクトのホームページをご覧下さい。
（ホームページアドレス http://jjy.nict.go.jp）

■使用場所について
本製品は、テレビやラジオと同様に電波を受信するものです。ご使用の際はできるだけ、電波を受けやすい窓際などにおいてください。次のような環境条件では正確に受信できないことがあります。
- ビルの中、ビルの谷間、地下。
- 高圧線、テレビ塔、電車の架線の近く。
- テレビ、冷蔵庫、エアコン、空気清浄機、パソコン、ファクシミリ等の家電製品やＯＡ機器の近く。
- 工事現場、空港や軍事基地の近く、交通量の多い所など、電波障害の起きる所。
- 乗り物の中（自動車、電車、飛行機など）
- その他電波ノイズを発生させるものの近く。
- スチール机等の金属製の家具の上や近く。

必ずお読みになってからご使用ください。使用場所・お手入れ

＜使用場所について＞

下記のような場所では使わないでください。
製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。また本商品は業務用ではありません。

- 温度が−10℃（氷点下10度）以下になる所。
- 温度が+50℃（50度）以上になる所や直射日光のあたる所。例えば、屋外、暖房器具などの熱風や火気に近い所。
- 浴室など湿気の多い所。また、水がかかる所や加湿器の蒸気が直接あたるような所。
- 強い磁気や振動がある場所。不安定な所。
- 電波ノイズを発生させるものの近く。

＜お手入れについて＞
- 枠をふくときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- よごれがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量、やわらかい布につけてふき、ふいた後で乾ぶきしてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。殺虫剤、ヘアスプレーなどもかからないようにしてください。変色、傷の恐れがあります。

＜液晶パネルについて＞
- 見る方向によって表示が薄くなったり、ムラになったりすることがあります。
- 温度が低くなると液晶表示の反応が遅くなることがあります。
- 温度が高くなると液晶パネル面が黒くなり、判読できなくなることがあります。
- つぎの場合、静電気や圧力を加えることにより、黒い線・しみ・縞模様が発生することがありますが故障ではありません。しばらく放置しますと元に戻ります。
  ・表示部の透明シールをはがしたり、乾いた布などで拭いたとき
  ・指などで液晶パネルを押したとき

必ずお守りください。安全上のご注意

⚠ 警　告

＜アルカリ電池について＞
⑴ショート、充電、分解、変形、加熱、火に入れるなどしないでください。
　アルカリ性溶液がもれて目に入ったり、発熱、破裂の原因となります。
⑵万一アルカリ性溶液が皮膚や衣類に付着した場合にはきれいな水で洗い流し、目に入った場合には、きれいな水で洗った後、ただちに医師の治療を受けてください。

＜梱包用ポリ袋について＞
　ポリ袋は絶対にかぶらないでください。

⚠ 注　意

＜時計の設置場所について＞
落下や転倒により、けがおよび器物を破損する恐れがありますので、振動のある所や、不安定な場所には時計を設置しないでください。

＜電池について＞
下記のことを必ず守ってください。電池の使い方を間違えますと液もれや破裂のおそれがあり、機器の故障やけがなどの原因となります。
⑴ ㊉㊀ を正しく入れてください。
⑵製品仕様の電池寿命を経過した場合は、時計がまだ動いていてもすべて指定の新電池と交換してください。また、時計を使わないときは電池をすべてはずしてください。電池の一部の交換や、電池を入れたままにしておくと、他の部分の止まりや古い電池からの液漏れ等で時計や、周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
⑶充電式ではないので充電すると液もれ、破損のおそれがあります。
⑷電池に直接ハンダ付けしたり、水滴をつけないでください。
⑸直射日光・高温・高湿の場所を避けて保管してください。また使用済みの電池は、速やかに処分または幼児の手の届かないところに保管してください。
⑹時計が動かない等の場合、電池端子が汚れている場合があります。やわらかい布などでクリーニングしてください。
⑺添付の電池は工場出荷時より付けられています。時計の電池寿命は製品仕様の表示より短いことがあります。

＜液晶パネルについて＞
液晶パネルが破損した場合、ガラスおよび中の液晶には十分に注意してください。
万一以下の状態になったときは、それぞれの応急処置を行ってください。
⑴皮膚に付着した場合は、付着物をふき取り、水で流し、石けんでよく洗浄してください。
⑵目に入った場合は、きれいな水でよく洗い流し、最低１５分間洗浄した後、直ちに医師の診断を受けてください。
⑶飲み込んだ場合は、きれいな水でよく口の中を洗浄してください。大量の水を飲んで吐き出した後、直ちに医師の診断を受けてください。

＜アラームの音量について＞
音量調節つまみを“MAX”に合わせると非常に大きなアラーム音が鳴ります。
　・耳の近くでのご使用はお避けください。
　・近隣の方々へのご迷惑にならないようご注意ください。
電池が切れる直前になると、アラーム音が正常に鳴らなくなることがありますので、その際は一旦電池をはずし、すべての電池を新品電池とお取り替えください。

製品仕様

- ●時　間　精　度：平均月差±３０秒（気温5℃から３５℃で使用した場合）
  （電波受信による時刻修正を行わない場合）
- ●表　示　精　度：±1秒（電波受信による時刻修正を行った直後）
- ●使用温度範囲　：−１０℃～＋５０℃（ただし、液晶表示判読可能温度範囲　0℃～＋４０℃）
- ●ア　ラ　ー　ム：電子音、約5分間オートストップ、約5分間スヌーズ
  （スヌーズは何回でも繰り返すことができます。）
- ●カ　レ　ン　ダ　ー：２０００年1月1日～２０９９月１２月３１日のフルオートカレンダー
  月末、うるう年とも修正不要。
- ●表　　示：日付（月／日、曜日）、午前(AM)／午後(PM)表示による１２時間制または２４時間制表示
- ●時　　刻：午前(AM)/午後(PM)による12時間制表示（現在時刻・アラーム時刻）/２４時間制（現在時刻・アラーム時刻）
- ●使　用　電　池：単3マンガン乾電池（ＪＩＳ規格Ｒ６Ｐ）2個
  ※単3アルカリ乾電池（ＪＩＳ規格ＬＲ６）もご使用になれます。
  ⚠ **注意**：単3アルカリ乾電池と単3マンガン乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ●電　池　寿　命：単3マンガン乾電池→約１年（アラームをボリューム中程度で１日３０秒間使用した場合）
  ※単3アルカリ乾電池→約1.5年
- ●電波受信機能　：自動受信（毎日午前2時。受信できない場合は、午前6時まで毎正時。）
  次回の受信までクオーツの精度で動いています。
  手動受信
- ●製　品　重　量：155ｇ（電池含む）

※ 上記の製品仕様は、改良のため予告なく変更する場合があります。

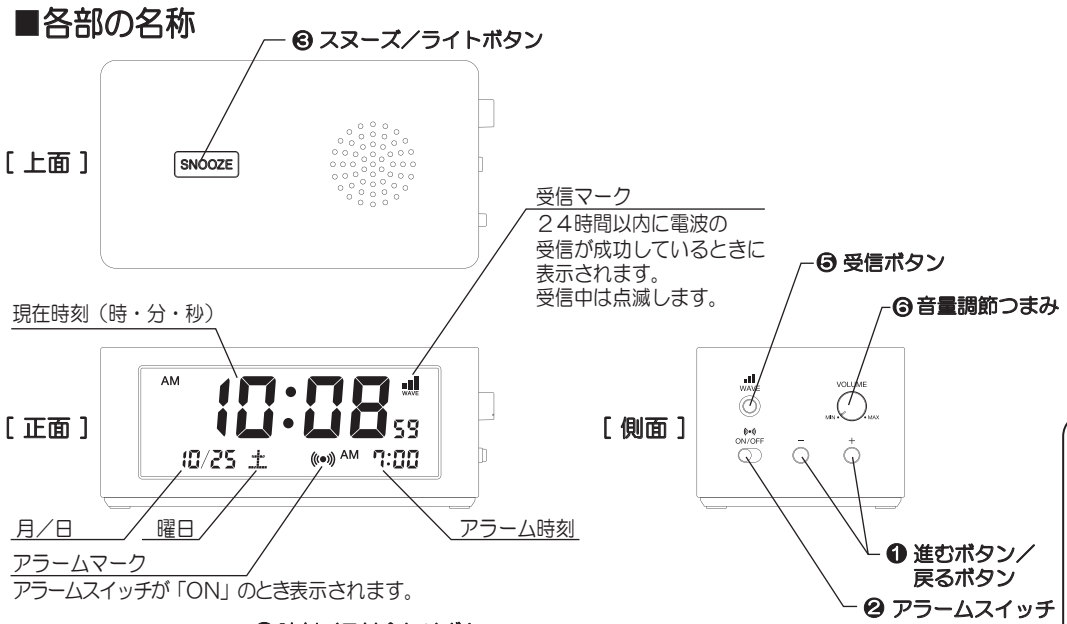
故障かなと思ったときは

製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。
なお、新しい電池と交換される際は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症　状	考えられる原因	処　置
表示が出ない	・電池が入っていない。 ・電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。
	・電池が正しい向きで入っていない。 ・きちんとリセットされていない。	・電池を正しく入れ直して、確実に「リセットボタン」を押してください。
時刻またはカレンダーの表示が欠けている	・電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。
	・きちんとリセットされていない。 ・静電気等による誤動作。	・電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。
時刻またはカレンダーが合っていない	・受信に成功していない。	・裏面「■電波を受信できなかった場合」をお読みになり、再度受信させてください。
	・電池の容量が少なくなっている。	・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、「リセットボタン」を押してください。
	・きちんとリセットされていない。	・電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。
アラームの音が鳴らない	・「アラームスイッチ」がOFFになっている。	・「アラームスイッチ」をONにしてください。
	・静電気等による誤動作。	・電池を入れ直してから確実に「リセットボタン」を押してください。

ご使用方法 ▶

■各部の名称



❶ 進むボタン／戻るボタン
- ・アラーム時刻または手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。

❷ アラームスイッチ
- ・アラーム ON／OFF の切り替えができます。

❸ スヌーズ／ライトボタン
- ・アラームが鳴っているときに押すとスヌーズ機能が効き、約５分後に再びアラームが鳴ります。
- ・押すとライトが点灯し、ボタンを放してから約４秒間点灯します。

❹ 時刻／日付合わせボタン
- ・手動で現在時刻や日付を合わせるときに使用します。（２秒以上押し続けてください。）

❺ 受信ボタン
- ・［通常表示］のときに押すと、標準電波の受信を開始します。
- ・受信中に押すと受信を中止します。

❻ 音量調節つまみ
- ・アラームの音量を調節します。

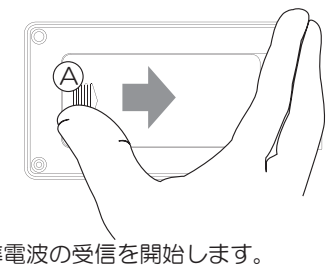
❼ リセットボタン
- ・電池交換後は先端の細い物で必ず押してください。
- ・押した時に「ピピピピピ」と鳴ります。

●１２／２４時間制表示の選択
時刻の表示方法を切り替えるときは、右記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって、１２時間制または２４時間制表示を選んでください。
（受信マーク WAVE が表示されている場合、時刻の表示方法を切り替えると受信マーク WAVE は表示されませんが、その後受信に成功すると再度表示されます。）

ご使用の前に付属品をご確認ください。
●単３マンガン乾電池　2個　　●取扱説明書（本書）１枚【保証書付】

■ご使用方法

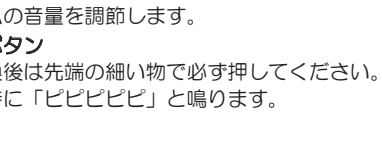
1．電池を入れてください（単３マンガン乾電池　2個）
① 底面のⒶ部に指をかけ、矢印の方向に
スライドさせて電池ぶたを開きます。
※⊕⊖をまちがえないように注意してください。
●単3アルカリ電池もご使用になれます。
⚠注意：単3アルカリ乾電池と単3マンガン乾電池を混ぜて使用しないでください。



②「❼リセットボタン」を先端の細いもので押してください。
表示が全てついた後、時刻「AM１２：００」となり、標準電波の受信を開始します。

2．時計を設置してください
本機を使用したい場所に置いてください。
（窓際などできるだけ受信しやすい場所でのご使用をお勧めします。）
●受信中は、受信マーク WAVE が受信状態に応じて変化します。
●受信に要する時間は最長約２０分間です。

［受信成功］
受信マーク WAVE が表示され、［月／日］［曜日］［時：分］［秒］が正しい日付と時刻に修正されます。
●受信成功後、正しく表示されているかをご確認ください。



［受信に成功した場合］

［受信できない］
受信マーク WAVE は表示されず、このとき時刻、日付の修正は行なわれていません。右記「■電波を受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させるか、手動操作で時刻、日付を合わせてください。
●使用場所の受信状態が良くない場合は、数分で受信を中断することがあります。

［受信できなかった場合］

4．アラームを鳴らすには
①「❶進むボタン／戻るボタン」を押してアラーム時刻を合わせてください。
●「❶進むボタン／戻るボタン」を押すと、アラーム時刻が点滅しアラーム時刻合わせの状態になります。
●「❶進むボタン／戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
●約4秒間押されない状態が続くと、自動的にアラーム時刻が確定し点滅が止まります。
②「❷アラームスイッチ」をONにしてください。アラーム時刻になるとアラームが鳴ります。
●アラームマーク (((•))) が表示されます。

5．アラームの音量を調節する
「❻音量調節つまみ」をまわして、音量を調節してください。

⚠ 注意
音量調節つまみを“MAX”に合わせると非常に大きなアラーム音が鳴ります。
・耳の近くでのご使用はお避けください。
・近隣の方々へのご迷惑にならないようご注意ください。
電池が切れる直前になると、アラーム音が正常に鳴らなくなることがありますので、その際は一旦電池をはずし、すべての電池を新品電池とお取り替えください。

6．アラームを止めるには
アラームを止めるには２通りの方法があります。

【アラームを完全に止める】
「❷アラームスイッチ」をＯＦＦにして止めます。
●アラームマーク (((•))) が消えます。

【約５分後に再度アラームを鳴らす（スヌーズ機能）】
「❸スヌーズ／ライトボタン」を押すとアラームが止まり、約５分後に再び鳴り出します。
●スヌーズ中はアラームマーク (((•))) が点滅します。
●スヌーズ機能は何回でも繰り返すことができます。

アラームは約５分間で自動的に止まります。（オートストップ機能）
この場合、アラームマーク (((•))) は表示されたままとなり、翌日のアラーム時刻に再びアラームが鳴ります。

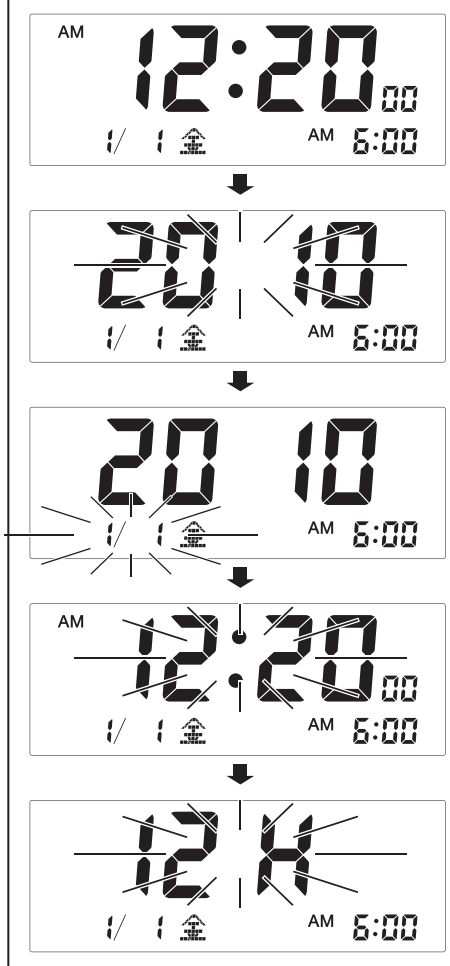
その他の機能 ▶

■自動受信について
午前２時に自動で電波受信を行います。
（受信に失敗した場合は、午前６時まで１時間ごとに自動受信を繰り返します。）
受信に成功すると現在表示している時刻、日付を修正します。

■電波を受信できなかった場合

1．電波を手動で受信させ時刻、日付を合わせる
「❺受信ボタン」を押してください。標準電波の受信を開始します。
●受信状態については、左記「■ご使用方法」をご覧ください。
●うまく受信できない場合は本体の向きや場所をかえて、もう一度受信させてください。
ご使用中に受信マーク WAVE が表示されない場合は、使用場所の受信状態が良くないことが考えられます。
●詳しくは裏面（電波クロックについて）をご覧ください。
また、夜間は昼間にくらべて受信状態が良くなりますので、昼間に受信できなかった場合でも翌日までに自動で受信できる場合があります。

2．手動で時刻、日付を合わせる
電波を受信できない場合は、手動で時刻、日付を合わせてご使用ください。
①「❹時刻/日付合わせボタン」を２秒以上押し続けてください。
②「❹時刻/日付合わせボタン」を押すごとに、下図のように順に表示が点滅します。
③「❶進むボタン／戻るボタン」で日付や時刻を合わせてください。
●「❶進むボタン／戻るボタン」を押し続けている間は早送りします。
●約５分以上「❶進むボタン／戻るボタン」が押されなかった場合は、自動的に［通常表示］に切り替わります。



④12／24時間制選択が終了しましたら、「❹時刻/日付合わせボタン」を押して［通常表示］に切り替えてください。

■バックライトについて
「❸スヌーズ／ライトボタン」を押すとライトが点灯し、ボタンを放してから約４秒間点灯します。

■自動受信を止めるには
この時計には自動受信を止める機能があります。
（誤受信の防止や設定時刻をずらしてお使いになりたい場合等にご使用ください。）
①「❺受信ボタン」を、“ＯＦＦ”が表示されるまで８秒以上押し続けてください。
②上記「■電波を受信できなかった場合 2.手動で時刻、日付を合わせる」にしたがって時刻を合わせてください。
●この機能を設定した後も「❺ 受信ボタン」を押すと受信を行います。その後自動受信はしません。
●この機能を解除するには、「❺受信ボタン」を、“ＯＮ”が表示されるまで８秒以上押し続けてください。

■ご注意
●この製品にはマイコンが内蔵されています。静電気等により表示不良等誤作動することがありますが、故障ではありません。「❼リセットボタン」を押してください。
●「❼リセットボタン」を押した場合は、設定された時刻等はすべてリセットされます。
●この製品は、日本標準電波仕様ですので、海外で電波修正機能は使用できません。
●電池交換後は、必ず「❼リセットボタン」を押してください。